

各 位

株式会社大和証券グループ本社
大和証券株式会社
株式会社大和ネクスト銀行

第3回「ジャパンSDGsアワード」で新形態銀行として初めて特別賞を受賞 ～応援定期預金による幅広いSDGs達成への取り組みが評価～

株式会社大和証券グループ本社の子会社で、大和証券株式会社を銀行代理店とする株式会社大和ネクスト銀行（東京都千代田区、代表取締役社長：中村比呂志 以下、大和ネクスト銀行）は、12月20日（金）、首相官邸大ホールにて、安倍内閣総理大臣を本部長とするSDGs推進本部から、第3回「ジャパンSDGsアワード」における特別賞「SDGsパートナーシップ賞」を受賞しました。新形態銀行としては初めての受賞となります。



（写真左から3番目：大和ネクスト銀行代表取締役社長 中村）

本アワードは、2015年に国連で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて優れた取り組みを行う企業・団体等をSDGs推進本部が表彰することを目的に2017年からスタートし、今回で3回目となります。

今回の受賞は、大和ネクスト銀行の「応援定期預金」がSDGsの達成に貢献するものとして、特筆すべき功績があったと認められ、表彰されました。

大和ネクスト銀行では、2017年11月に、お客さまのお預入れ残高に一定割合を乗じた金額をお客さまが選んだ団体・活動に大和ネクスト銀行が寄付する「応援定期預金」の取り扱いを開始し、2019年12月17日に預金残高は300億円を突破しました。

大和証券グループでは、SDGs推進アクションプラン“Passion for SDGs”2019を掲げ、総合証券グループの強みを活かし、持続可能な資金循環を生む“大和版SDGsバリュー・チェーン”を構築することで、共通価値の創造に積極的に取り組んでいます。大和ネクスト銀行「応援定期預金」についても、

「社会課題解決に資するSDGsファイナンス商品の拡充」の一環として、現在、「こどもの医療支援」「こどもの自立支援」「障がい者スポーツ支援」「環境保護」の4つのテーマで課題解決に取り組む10以上の団体を応援しております。

● 応援定期預金について

対象通貨	円	米ドル
ご利用対象	大和ネクスト銀行の円普通預金口座をお持ちの個人・法人のお客さま	「ダイワのツインアカウント(※)」をお持ちの個人・法人のお客さま ※「ダイワのツインアカウント」とは、大和証券の総合取引口座と大和ネクスト銀行の預金口座の両方を開設し、両口座の連携により、投資の待機資金を普通預金で自動運用し、効率的に資産を管理することができるサービスです。詳しくは、大和証券の本・支店または大和証券ホームページにてご確認ください。
預入期間	3ヶ月、6ヶ月、1年、満期日指定	(法人のお客さまのみ)
最低預入額と預入単位	10万円以上1円単位	1,000米ドル以上0.01米ドル単位

● 応援先一覧 (2019年12月20日現在)

	テーマ	預金名称	応援先団体
1	こどもの医療支援	こどもの明るい未来を願って「福岡市立こども病院」応援	福岡市立こども病院
2		北海道の医療的ケア児応援	医療法人 稲生会
3		小児がんと闘うこどもたち (ジャパンハート) 応援	認定NPO法人 ジャパンハート
4		在宅医療のこどもたち応援	大阪母子医療センター
5		医療型短期入所施設「もみじの家」応援	国立成育医療研究センター
6		長期入院のこどもたち応援	国立成育医療研究センター
7	こどもの自立支援	児童養護施設を退所する高校3年生 (茨城) 応援	茨城県児童福祉施設協議会
8		児童福祉施設のこどもたちの将来の夢 (愛知) 応援	NPO法人 こども未来プロジェクトあいち
9		こども食堂普及 (石川・北海道・神奈川) 応援	石川県、北海道、神奈川県内こども食堂
10		大和証券グループ 夢に向かって！こどもスバルプロジェクト応援	公益財団法人パブリックリソース財団
11	障がい者スポーツ支援	スポーツ義足で“風を感じる” 応援	公益財団法人 鉄道弘済会
12		ホースセラピー (障がい者乗馬) 応援	一般社団法人 日本障がい者乗馬協会
13	環境保護	サンゴを守る 沖縄県恩納村 応援	沖縄県恩納村
14		みんなで育む 東京水道水源林 応援	東京都水道局
15	全て	笑顔の絆 応援 (法人のお客さま限定)	すべての応援先を均等に応援

以上

<お問い合わせ先>

大和ネクスト銀行 事業開発部 山田・大塚 (Tel. 03-5555-6657/6439)